

保育園自己評価

2024 年度

Hug-Hug保育園

【評価基準】	
A	よくできている
B	概ねできている
C	一部検討を要する
D	改善を要する

→ ※職員各自の自己評価の結果を点数化して集計し、平均値
(四捨五入) で園全体の自己評価とした。

項目	内容	評価	改善策
保育目標	①保育方針、保育目標は全職員で共通理解を計っているか ②保育方針、保育目標が生かされるような保育内容を考えているか	B	
		B	
保育目標	①指導計画は子どもの実態に即して作成しているか ②保育所保育指針に基づく援助、支援を適切に行っているか ③子どもの発達、興味に即した環境構成を工夫している。 ④子ども一人一人への理解を深め、それぞれに適した援助や言葉かけを工夫しているか ⑤PDCAサイクルで日々保育の見直し、改善に努めているか	B	・保育者によって援助の度合いなど
		B	対応が異なることがあったので、
		B	個々の子どもに対する話し合いの
		B	機会を増やし、保育者間で共通理解
		B	をもって接するようにする。
行事	①行事の種類や実施回数は適切か ②行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか ③保護者の願いや意見を取り入れているか ④P（計画）D（実施）C（評価）A（改善）の体制をとっているか	B	・送迎時に行事についての話をした
		B	り、行事後にアンケートをするなど
		C	して、保護者の思いを汲み取り、
		B	反映させていけるようにする。
施設整備	①施設内外の設備の安全を常に心がけて整備しているか ②用具などを活動しやすいように整理・保管しているか ③施設内の衛生、清掃、整頓を心がけて環境を整備しているか	A	
		B	
		A	
職員の連携	①保育についての話し合いを適宜おこない情報共有ができているか ②職員間の連携はとれているか	B	・職員全員で共通理解できていないことが
		B	あったので、話し合いの時間を増やし、理
保護者支援	①保護者の思いを理解するように努め、丁寧に連携を取っているか ②日々の子どもの姿を丁寧に伝え合い、成長の姿や課題などを共有できているか	B	
		B	

◎来年度は各年齢ごとの活動も増えるので、今年度以上に話し合いの時間を持ち、情報共有、子どもへの接し方や保育内容などへの
を深めていく必要がある。

◎園内研修など職員の研修時間の確保をし、その時々課題などに園全体で向き合い取り組みるようにしていく。